

# 千里ライフサイエンスセミナー N3

## 睡眠制御とその破綻 — 基礎研究から社会実装まで

日時 2019年9月27日(金) 10:30~16:20

場所 千里ライフサイエンスセンター5階 山村雄一記念ライフホール

コーディネーター

筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 機構長・教授 柳沢 正史

秋田大学大学院 医学系研究科 教授 三島 和夫

深夜のワンオペ業務、サマータイム問題、働き方改革など、私たちの生活のあり方がこのままでよいのか問われています。これらライフスタイルに深く関わる睡眠と覚醒ですが、その生理的意義や制御機構は未だに多くの謎に包まれています。なぜ私たちは毎日自然に眠り、また目覚めるのか？ 眠気や睡眠負債の物質的基盤は何か？ 社会的要請に応じて睡眠を恣意的に調整しても問題ないのか？ 子供の睡眠問題はなぜ増えているのか？ IoT 時代の中での睡眠調整法とは？ 本シンポジウムでは睡眠・覚醒問題と日々向き合っている基礎および臨床医学者、成果の社会実装に取り組む研究者が、睡眠・覚醒研究の現状と令和時代に取り組むべき課題を論じます。

### プログラム

- |      |  |                 |
|------|--|-----------------|
| 演題 1 | 睡眠覚醒の謎に挑む：「眠気」の神経科学的実体とは？<br>筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 機構長・教授   | 柳沢 正史           |
| 演題 2 | 睡眠と免疫の接点 ～睡眠誘引遺伝子 "nemuri" の発見～<br>筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 助教 | 戸田 浩史           |
| 演題 3 | 退屈な時に眠くなるのはなぜ？—脳メカニズムの観点から<br>筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 准教授     | Michael Lazarus |
| 演題 4 | 腕時計と体内時計のミスマッチが招く健康被害<br>秋田大学大学院 医学系研究科 教授               | 三島 和夫           |
| 演題 5 | 子どもの睡眠とその破綻<br>大阪大学大学院 連合小児発達学研究科 教授                     | 谷池 雅子           |
| 演題 6 | デジタル睡眠医療の社会実装<br>サスメド株式会社 代表取締役                          | 上野 太郎           |

■ 定 員 200名 ■ 参加費 無料

■ 申込要領 氏名、勤務先、所在地、所属、電話番号を明記；E-mail でお申し込み下さい。

■ 申 込 先 セミナーN3事務局 E-mail : tkd-2019@senri-life.or.jp FAX 06-6873-2002

主催：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 (TEL 06-6873-2001)